

Dell™ OEM Windows Server®

メディア

OS のライセンス認証ガイド

## メモおよび注意

 **メモ**：コンピュータを使いやすいするための重要な情報を説明しています。

 **注意**：手順に従わない場合は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示しています。

---

**本書の内容は予告なく変更されることがあります。**

**© 2009 すべての著作権は Dell Inc. にあります。**

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書に使用されている商標：Dell および DELL ロゴは Dell Inc. の商標です。Microsoft、Windows および Windows Server は米国その他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

商標または製品の権利を主張する事業体を表すためにその他の商標および社名が使用されていることがあります。Dell Inc. はデル以外の商標や社名に対する所有権を一切否認します。

# 目次

1	概要	5
	はじめに	5
	Product Key (プロダクトキー) と Virtual Key (仮想キー)	6
2	ライセンス認証ステータスの確認	7
	CLIによるライセンスステータスの確認	7
	GUIによるライセンスステータスの確認	8
3	物理システムまたは仮想コンピュータのセットアップとライセンス認証	11
	Product Key (プロダクトキー) と Virtual Key (仮想キー) の確認	11
	既存の OEM Product Key (プロダクトキー) を COA キーに置き換える	12
	CLI を使用してキーを置き換えてライセンス認証を行う方法	12
	GUI を使用してキーを置き換えてライセンス認証を行う方法	13
	正しいキーがインストールされていることの確認	13

<b>COA キーのライセンス認証</b> . . . . .	<b>14</b>
インターネットによる COA キーのライ センス認証 . . . . .	14
電話による COA キーのライセンス認証 . . . . .	15
<b>ライセンス認証の確認</b> . . . . .	<b>17</b>

## 概要

本書では、OEM Activation (OA) 2.0 テクノロジーが有効にされていない仮想コンピュータまたは物理システムに Dell™ Original Equipment Manufacturer (OEM) サーバーメディアを使用してインストールした Microsoft® Windows® 2008 ベースの OS をライセンス認証する手順について説明します。

 **メモ**：デルでは、デル以外のハードウェアに関して OEM OS のサポートを提供していません。OS がお使いのハードウェアでサポートされているかどうかの確認、および詳細については、OS のホームページ [www.dell.com/ostechsheets](http://www.dell.com/ostechsheets) およびデルのウェブサイト [www.dell.com/content/topics/global.aspx/alliances/en/os\\_certifications](http://www.dell.com/content/topics/global.aspx/alliances/en/os_certifications) を参照してください。

 **メモ**：Windows 2008 ベースの OS には、Windows Server 2008、Windows Small Business Server 2008、Windows Essential Business Server 2008 の各 Web/Standard/Enterprise/DataCenter バージョンがありますが、これらに限定されません。

## はじめに

購入時の設定によっては、Dell™ OEM メディアを使用して OS をインストールした後に、システムのライセンス認証を求めるメッセージが表示される場合があります。

 **メモ**：Dell OEM メディアを使用して OS をインストールする場合には、セットアップ中にキーの入力や変更を求めるメッセージが表示されることはありません。埋め込みキーを使用して物理システムのライセンス認証を試みると、認証は失敗します。その場合は、14 ページの「COA キーのライセンス認証」の手順に従ってキーを変更する必要があります。ハードウェアドライバと OS のインストールに Open Manage ディスクを利用しても、OS のライセンス認証の要件は変わりません。

デルの工場出荷時に Windows® Server® 2008 (WS08) ベースの OS がプリインストールされていたシステムで、その用途を変更するために OS を再インストールする場合には、OS のライセンス認証は自動的に行われます。

システム出荷時に同梱されていた OEM メディアを使用した場合、OS のライセンス認証は自動的に行われます。出荷時に Windows がプリインストールされていなかったシステムの場合は、どのバージョンの OA も組み込まれていません。

仮想コンピュータとしてインストールされた Windows Server 2008 ベースの OS の場合は、ゲスト OS のライセンス認証に仮想 Product Key (プロダクトキー) が必要です。OA 2.0 が有効にされていない物理システムにインストールする場合は、COA ラベルに記載されている Product Key (プロダクトキー) を使用する必要があります。

## Product Key (プロダクトキー) と Virtual Key (仮想キー)

Product Key (プロダクトキー) は 25 文字のストリングで、1 文字ごとにハイフンで区切られています。Product Key (プロダクトキー) は、OS のセットアッププロセス中には入力を省略できますが、ライセンス認証の手続きでは必須となります。

Windows Server 2008 ベースの OS を実行している Dell システムの場合は、次の 2 種類のキーが提供されます。

- **Product Key** (プロダクトキー) – 物理システムにインストールされている OS のライセンス認証に使用します。
- **Virtual Key** (仮想キー) – 仮想コンピュータにインストールされていてゲスト OS として使用するソフトウェアのライセンス認証に使用します。



**メモ**：Product Key (プロダクトキー) と Virtual Key (仮想キー) は、COA ラベルに記載されています。

ゲスト OS のインスタンスに関するライセンス条件の詳細については、Microsoft Technet のウェブサイト [technet.microsoft.com/kb](http://technet.microsoft.com/kb) で技術情報 949748 を参照してください。

# ライセンス認証ステータスの確認

OS のライセンスステータスを確認するには、次の 2 つの方法があります。

- コマンドラインインタフェース (CLI)
- GUI

## CLI によるライセンスステータスの確認

コマンドラインを使用して物理 OS またはゲスト OS のライセンスステータスを確認するには、次の手順を実行します。

- 1 コマンドプロンプトウィンドウを開きます。

 **メモ**：この処理を実行するには Administrator 権限が必要です。

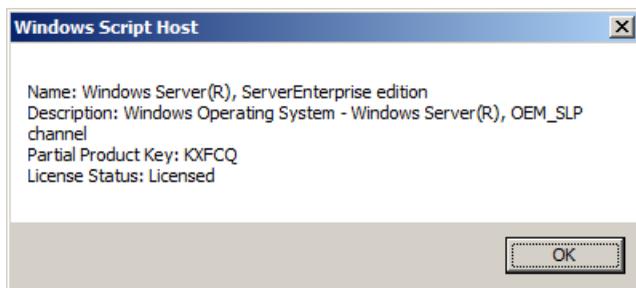
- 2 次のコマンドを実行します。

```
slmgr.vbs /dli
```

**Windows スクリプトホスト** ウィンドウが表示されます (図 2-1 を参照)。**License Status** (ライセンスステータス) が **Licensed** (ライセンス済み) に設定されます。

 **メモ**：ライセンスステータスが **Licensed** (ライセンス済み) に設定されていないか、または終了日が表示されている場合、ソフトウェアはライセンス認証されていません。

図 2-1 スクリプトホスト ウィンドウ



## GUI によるライセンスステータスの確認

GUI モードを使用して OS のライセンスステータスを確認するには、次の手順を実行します。

- 1 **スタート** → **設定** → **コントロールパネル** → **システム** の順にクリックします。

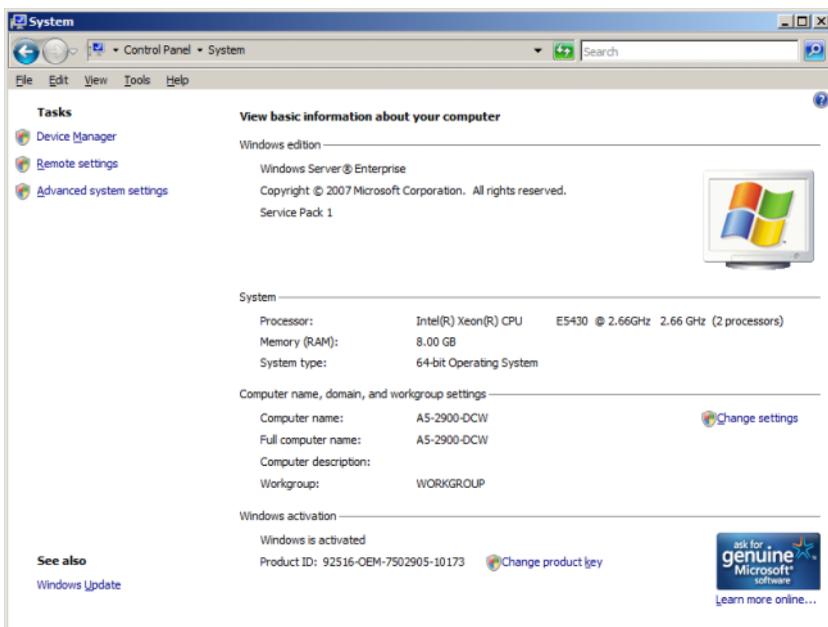
システムのプロパティ ウィンドウが表示されます。

- 2 **Windows のライセンス認証** の項に、**Windows is activated** (Windows はライセンス認証済みです) メッセージと **Genuine Microsoft Software** (Microsoft 正規ソフトウェア) ロゴが表示されます (図 2-2 を参照)。



**メモ** : **Windows is Activated** (Windows はライセンス認証済みです) メッセージまたは **Genuine Microsoft Software** (Microsoft 正規ソフトウェア) ロゴが表示されていないか、または終了日が表示されている場合、ソフトウェアはライセンス認証されていません。

図 2-2 Windows のライセンス認証メッセージと Genuine Microsoft Software (Microsoft 正規ソフトウェア) ロゴ





## 物理システムまたは仮想コンピュータのセットアップとライセンス認証

セットアップ処理中に製品のエントリ画面は表示されません。デフォルトでは、デル提供の OEM メディアに記録されているビルトインプレイセンス認証コードがセットアップ処理で使用されます。

プレイセンス認証コードを変更してインストールのライセンス認証を行う方法は次のとおりです。

- OEM キーを **Product Key**（プロダクトキー）または **Virtual Key**（仮想キー）に置き換える。
  - **メモ**：Product Key（プロダクトキー）と Virtual Key（仮想キー）は、COA ラベルに記載されています。
- インターネットまたはお電話で Microsoft に問い合わせ、OS のライセンス認証を行う。

### Product Key（プロダクトキー）と Virtual Key（仮想キー）の確認

Microsoft® Windows Server® 2008 がプリインストールされた状態で出荷される Dell システムの場合、Product Key（プロダクトキー）と Virtual Key（仮想キー）は COA ラベル（図 3-1 を参照）に記載されています。

- **メモ**：COA ラベルはシステムのシャーシに貼付されています。追加のシステムソフトウェアの場合、COA ラベルはソフトウェアケースの外側または内側に貼付されていることがあります。詳細については、システムに付属のマニュアルを参照してください。

図 3-1 COA ラベル



## 既存の OEM Product Key（プロダクトキー）を COA キーに置き換える

正しいキーに置き換えてライセンス認証を行うには、次のモードのいずれかを使用します。

- コマンドラインインタフェース（CLI）
- GUI

 **メモ：** OS が仮想コンピュータ内にある場合は必ず Virtual Key（仮想キー）を、OS が物理コンピュータ内にある場合は必ず Product Key（プロダクトキー）を使用してください。

### CLI を使用してキーを置き換えてライセンス認証を行う方法

CLI を使用してキーを置き換えてライセンス認証を行うには、次の手順を実行します。

- 1 コマンドプロンプトウィンドウを開きます。

 **メモ：** この処理を実行するには Administrator 権限が必要です。

- 2 次のコマンドを実行します。

```
Slmgr.vbs /ipk <新しいキー>
```

```
例：Slmgr.vbs /ipk 12ABC-DE456-12345-ABCDE-12345
```

## GUI を使用してキーを置き換えてライセンス認証を行う方法

GUI を使用してキーを置き換えてライセンス認証を行うには、次の手順を実行します。

- 1 **スタート** → **設定** → **コントロールパネル** → **システム** の順にクリックします。

**システムのプロパティ** ウィンドウが表示されます。

- 2 **Windows のライセンス認証** の項で、**プロダクトキーの変更** リンクをクリックします。

**ライセンス認証のためのプロダクトキーの入力** 画面が表示されます。

- 3 適切なキーを入力します。

キーを入力すると、Windows のライセンス認証が自動的に行われます。

 **メモ**：インターネット経由で Microsoft のライセンス認証システムに接続できない場合は、ライセンス認証が行われません。

## 正しいキーがインストールされていることの確認

正しいキーがインストールされていることを確認するには、次の手順を実行します。

- 1 コマンドプロンプトウィンドウを開きます。

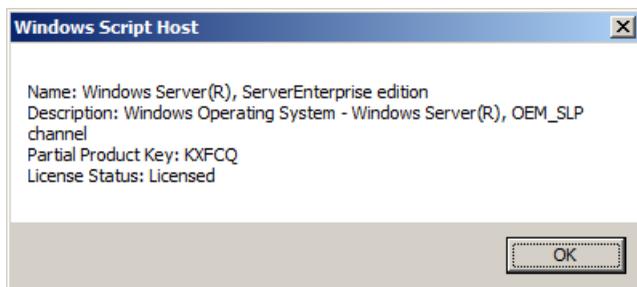
 **メモ**：この処理を実行するには Administrator 権限が必要です。

- 2 次のコマンドを実行します。

```
Slmgr.vbs /dli
```

**Windows スクリプトホスト** ウィンドウに **Partial Product Key** (プロダクトキーの一部) が表示されます (図 3-2 を参照)。

図 3-2 スクリプトホスト ウィンドウ



-  **メモ**：Windows スクリプトホスト ウィンドウに表示されている Partial Product Key（プロダクトキーの一部）がインストールしたキーと一致することを確認します。

## COA キーのライセンス認証

COA キーのライセンス認証は、次のいずれかの方法で行います。

- インターネットによるライセンス認証
- 電話によるライセンス認証

### インターネットによる COA キーのライセンス認証

インターネット経由でキーのライセンス認証を行うには、OS からインターネットにアクセスできることを確認します。基本認証を使用するように設定されているプロキシシステム経由でインターネットにアクセスする場合は、ブラウザにユーザー資格情報を必ず保存してください。

ユーザー資格情報は、Windows がライセンス認証の処理中にインターネットにアクセスするために使用します。

-  **メモ**：ユーザー資格情報は必ずブラウザに保存してください。ライセンス認証のユーザーインターフェースで資格情報を入力することはできません。

インターネット経由で Windows® Server® 2008 のライセンス認証を行うための詳細については、Microsoft サポートサイト [support.microsoft.com/kb](http://support.microsoft.com/kb) で技術情報の記事 921471 を参照してください。

CLI を使用して COA キーのライセンス認証を行うには、次の手順を実行します。

- 1 コマンドプロンプトウィンドウを開きます。

 **メモ**：この処理を実行するには Administrator 権限が必要です。

- 2 次のコマンドを実行します。

```
Slmgr.vbs /ato
```

COA キーのライセンス認証が完了しました。

GUI を使用して COA キーのライセンス認証を行うには、次の手順を実行します。

- 1 **スタート** → **設定** → **コントロールパネル** → **システム** の順にクリックします。

**システムのプロパティ** ウィンドウが表示されます。

- 2 **Windows のライセンス認証** の項で、**今すぐ Windows のライセンス認証の手続きを行う** リンクをクリックします。

 **メモ**：OEM Product Key (プロダクトキー) が 12 ページの「既存の OEM Product Key (プロダクトキー) を COA キーに置き換える」の説明に従って正しい COA キーに置き換えられていることを確認してください。

COA キーのライセンス認証が完了しました。

## 電話による COA キーのライセンス認証

Microsoft のカスタマーサービスに連絡して Windows Server 2008 のライセンス認証を行うこともできます。電話でライセンス認証の手続きを行うには、インストール ID が必要です。

インストール ID は CLI または GUI を使用して入手します。

### CLI を使用してインストール ID を入手し、COA キーのライセンス認証を行う方法

CLI を使用してインストール ID を入手するには、次の手順を実行します。

- 1 コマンドプロンプトウィンドウを開きます。

 **メモ**：この処理を実行するには Administrator 権限が必要です。

- 2 次のコマンドを実行します。

```
slmgr.vbs /dti
```

**phone.inf** ファイルの場所とインストール ID が表示されます。

 **メモ**：ライセンス認証に使用する電話番号は **phone.inf** ファイルに収録されています。

CLI を使用して COA キーのライセンス認証を行うには、次の手順を実行します。

- 1 お住まいの国を選択します。 **phone.inf** ファイルの電話番号を確認します。
- 2 該当する電話番号をダイヤルします。
- 3 カスタマーサービス担当者にインストール ID を知らせます。
- 4 カスタマーサービス担当者から通知される確認 ID をメモします。

 **メモ**：確認 ID は 42 桁の整数で、ライセンス認証キーと、エラー処理に役立つチェック用の数桁が含まれています。インストール ID と確認 ID はどちらも、製品のユーザーインターフェース内のわかりやすい場所に表示されます。

- 5 Administrator 権限を使用してコマンドプロンプトウィンドウを開きます。
- 6 次のコマンドを実行します。

```
slmgr.vbs /atp <確認 ID>
```

COA キーのライセンス認証が完了しました。

**GUI を使用してインストール ID を入手し、COA キーのライセンス認証を行う方法**

GUI を使用してインストール ID を入手するには、次のいずれかの方法を用います。

#### 方法 1

- 1 **スタート** → **設定** → **コントロールパネル** → **システム** の順にクリックします。

システムのプロパティ ウィンドウが表示されます。

- 2 **Windows のライセンス認証** の項で、**今すぐ Windows のライセンス認証の手続きを行う** をクリックします。

- 3 **ライセンス認証の別の方法を表示する** リンクをクリックします。
- 4 **自動電話システムを使用する** をクリックします。  
インストール ID が表示されます。

## 方法 2

- 1 コマンドプロンプトウィンドウを開きます。  
 **メモ**：この処理を実行するには Administrator 権限が必要です。
- 2 次のコマンドを実行します。  
SLUI 04  
  
インストール ID が表示されます。

GUI を使用して COA キーのライセンス認証を行うには、**電話によるライセンス認証ウィザード** を起動し、以下の手順を実行します。

- 1 お住まいの国を選択すると、製品の UI に適切な電話番号が表示されます。
- 2 該当する電話番号をダイヤルします。
- 3 カスタマーサービス担当者にインストール ID を知らせます。
- 4 カスタマーサービス担当者から通知される確認 ID を入力します。  
COA キーのライセンス認証が完了しました。

 **メモ**：14 ページの「COA キーのライセンス認証」の手順を実行してもお使いのシステムのライセンス認証が行われない場合は、デルのテクニカルサポートにご連絡ください。

## ライセンス認証の確認

ライセンス認証の手続きが正常に完了すると、OS インストールのライセンスステータスが変わります。ライセンスステータスを確認するには、7 ページの「ライセンス認証ステータスの確認」で説明されているいずれかの方法を用います。

